

登録
募集中！

弘前圏域空き家・空き地バンク

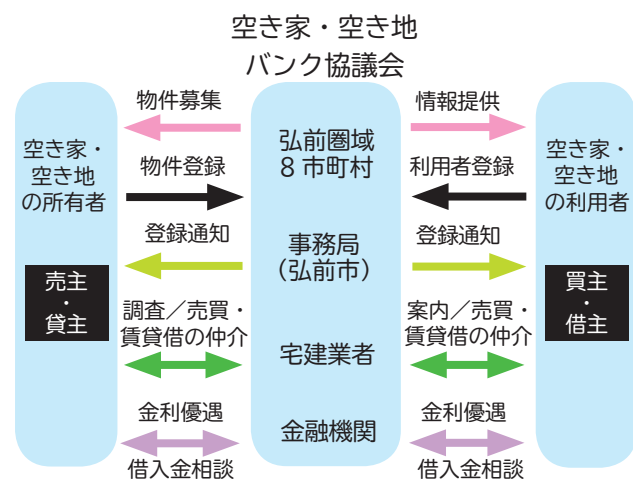
～お持ちの空き家を登録しませんか～



弘前圏域空き家・空き地バンクは、弘前圏域8市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）と宅建業者、金融機関が協力して運営しています。

空き家・空き地を売りたい人、または空き家を貸したい所有者の物件を登録し、ホームページで公開するなど、買いたい人・借りたい人と所有者との橋渡しを行っています。詳しくは市ホームページで確認するかお問い合わせください。

■問い合わせ・登録先 弘前圏域空き家・空き地バンク協議会（建築指導課内、☎ 40-0522）



▲ホームページ（物件情報）

空き家・空き地の利活用に役立つ制度があります

■問い合わせ先 建築指導課（☎ 40-0522）

弘前市空き家・空き地利活用事業費補助金

市では、市内の空き家・空き地の購入、空き家の賃貸、解体、動産の処分に対して補助金を交付しています。

▼補助対象物件 空き家・空き地バンクに登録された住宅（併用住宅含む）である空き家（敷地を含む）または住宅の建築が可能な空き地

▼交付申請受付 予算の範囲内で受付（先着順）

▼注意事項 売買契約・賃貸借契約、請負契約を締結する前に補助金の交付決定を受ける必要があります。新築、空き家の解体および動産の処分を行う場合、発注する業者は市内に本店を有する業者に限ります。

フラット 35 金利優遇制度

フラット 35 借入金利が当初 5 年間 0.25% 優遇されます。

▼対象 弘前市空き家・空き地利活用事業費補助金の受給者
詳しくは、お問い合わせください。

金融機関の金利優遇

空き家・空き地バンク登録物件などを対象に、住宅ローンなどの金利を優遇をしています。

▼対象金融機関 青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、東奥信用金庫
詳しくは、最寄りの各支店へ問い合わせを。

弘前市誕生130周年特別企画

懐かしの風景

—あの場所はいま—



▲大正 12 (1923) 年頃

藤田謙一の寄付により建てられた弘前市公会堂。手前には弘前城跡の外濠が見え、桜の枝は小振り、で、幹もまだ細いことがわかります。

#5
上白銀町

▲現在

外濠沿いの桜は、豊かな枝ぶりに成長し、春には見事な花を楽しむことができます。桜の木々の向こうには、市役所庁舎や曳屋された旧第八師団長官舎が見えます。

地域おこし協力隊の
活動報告 File.5

地域活性化のために日々活動している「地域おこし協力隊」の隊員の活動を毎月紹介します。

■問い合わせ先 企画課（☎ 40-0632）

私は、青森市（旧浪岡町）出身です。浪岡の自宅からは岩木山がきれいに見え、お山を見ながら育ちました。就職して東京に住みながらUターンを考え始めたとき、相馬地区・元協力隊員の下田翼さんが手掛けた『志望動機は、岩木山です』そんな人と仕事がしたい」という募集チラシが心に残り、選考に応募しました。

選考前、岩木地区を訪れて百沢温泉に入浴し、地の底から湧き上がるパワーに感動したのを覚えています。選考当日には嶽温泉に入浴し、温泉らしい硫黄臭と柔らかい肌触りに再び感動し、岩木地区に來たいと強い気持ちで選考に臨んだところ採用していただきました。

現在は温泉ソムリエの資格を取得し、岩木地区の温泉のPRに取り組んでいます。入浴法ガイドを作成して各旅館に設置したり、温泉の特徴や全国の温泉の取り組みについて色々な場でお話して



私が平成 29 年に活動を開始して丸 2 年。これまでに振り返りながら、地域づくりへの思いをつづります。

岩木地区地域おこし協力隊
鎌田 祥史さん
(青森市出身)



います。第 3 火曜日に嶽温泉で行っている湯花の詰まりを防ぐための「湯花流し」にも参加しています。

先日の「岩木山 1625 大作戦」では、RINGOMUSUME（りんご娘）の「1625」をBGMにした岩木山PRムービーを手掛けました（Youtube「岩木山 1625 ムービー」でぜひご覧ください）。また、SNSで「岩木山」と「1625」に関する写真を募集した「岩木山 1625 写真展」は、嶽温泉の足湯横「岩木さんぽ館」で 8 月 30 日まで展示しています（木曜日休館）。投稿コメントも含めた展示で、たくさんの方々の岩木山への思いを感じることができます。

最後に、岩木地区といえはお山参詣。今年で 36 回目となる、令和最初の「レッツウォークお山参詣」は誰でも参加できます。岩木地区の協力隊も参加します。詳細は本号 32 ページをご覧ください。

